

あなたもやって ミント!?

～社会教育委員による訪問記～

町内で活動するサークルなどをご紹介します。
あなたも一緒に活動してみませんか？

『七宝焼』

道の駅やホテル溪谷で販売されている七宝焼のペンダントやブローチ。吸い込まれそうな妖艶な輝きを放つ七宝焼とはいったいどのようなものなのか…。今回は社会教育委員の〇氏が体験してきました。

八月七日 蒸し暑い七夕の日

私は七宝焼を体験しに文化センターへ行ってきました。

研修室に入ると七宝焼の準備をする三人の会員の方（片山さん・茂木さん・三好さん）がいらして、おいしい紅茶とお菓子で温かく迎えてくれました。少し緊張

していた気持ちもほぐれ、さっそく七宝焼にチャレンジ!!

型になる銅板を色々なデザインの中から選び（私は葉っぱ）、やすりで両面を磨く。そこに自分の好きな色の釉薬（ゆうやく）をのせていく。この色が何十種類とあって初心者の中にはさつぱりわからず、先生の片山さんにチョイスしてもらおう。釉薬を型にのせ、平らにしていくのが難しい。デコボコになったり、盛りすぎても焼いたときにきれいな色が出ない

とのこと。私も慎重にはみ出さないように平らにしていこう。最後は先生に見てもらい、しばらく乾かして専用の機械（窯）で焼きます。思い描いていた色が出ることもあるし、ちよつと違う色になることもあるとのこと。焼き上がり待ち遠しい。作品は1〜2分で焼き上がり、それを冷やしている間、いただいた紅茶とお菓子をいただきながらいろいろお話を…。

昭和五十六年頃から始まった七宝焼サークル。「当時は二十人くらいいたけど、だんだん減ってきて今は三人しかいないのよ。寂しいから増えてくれると嬉しいの。」「出来上がった作品はホテル

や道の駅で販売したり、孫やお友達にプレゼントして、自分が作った物を喜んでもらえるのがうれしいのよ。」とみなさん。楽しくおしゃべりも弾んでいる間に私の初作品も出来上がり。

出来上がった作品にデコボコがあればやすりで削り、除光液で磨き、ブローチの金具を付けて完成。

「初めてにしてはきれいできたわね。」とお褒めの言葉をいただき『サークルに入るかい!』とお誘いをうけ、出来上がったブローチを付けて皆さんと記念撮影をして終わりました。

三十三年続いている七宝焼サークル、ペンダントやブローチなど自分だけの素敵な作品を作ってみませんか？（〇記）

あなたも七宝焼、はじめませんか？

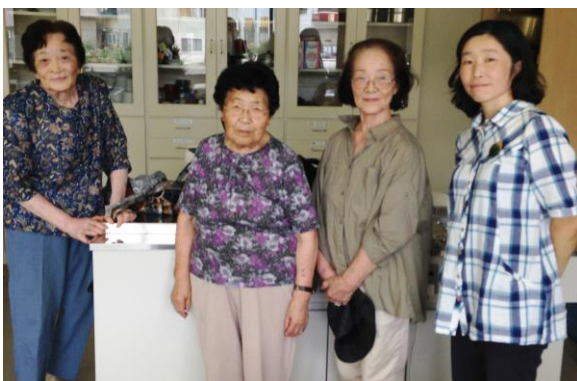
活動日：毎週木曜日

時間：13時から2時間程度

場所：文化センター 多目的実習室

会費：月1,500円（場所代）

※材料代は別途必要



最後に記念写真



初めての作品



釉薬を平らに伸ばすのが難しい…